

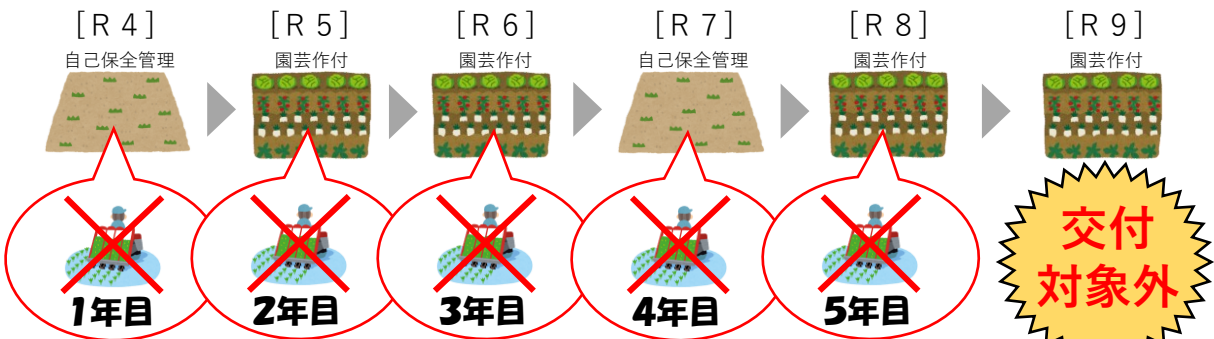
【「水田活用の直接支払交付金」の交付を受けている農業者の方へ】

【重要】“5年水張りルール”について（周知）

過去5年間連続して 水稲作付^(※)が行われていない農地は、
令和9年度以降、
水田活用の直接支払交付金の交付対象外となります！

(※) 非主食用の水稲（加工用米等）を含みます。

（例 [イメージ]）



《対象外となる交付金》

●水田活用の直接支払交付金

- 戦略作物助成：麦、大豆、飼料作物、WCS用稲、飼料用米、米粉用米、加工用米
- 産地交付金：そば、新市場開拓用米、園芸作物、二毛作助成、耕畜連携助成 等…

●コメ新市場開拓等促進事業、畑作物産地形成促進事業、畑地化促進事業

■ 一度 交付対象外となった農地は、その後に水稲作付を行っても、交付対象には戻りません。

■ 交付対象外となっても、他の交付金（ゲタ、ナラシ）や転作率のカウントには影響ありません。

■ 以下の全てに該当する場合は、水稲作付を行ったとみなします。（交付対象のまま）

- ・たん水管理を1か月以上行う。
 - ・連作障害による収量低下が発生していない。
- ⇒ 事前に（水張り前に）、市地域農業再生協議会への申請が必要です。
※後日、上記を確認できる写真や書類を提出いただきます。

■ 交付対象農地の確認に関すること
福井市地域農業再生協議会

TEL:20-5420

■ “5年水張りルール”の詳細に関すること
農林水産省 北陸農政局 福井県拠点

TEL:30-1619

Q) いつまでに水稲作付を行えば、農地が交付対象のままになるかを確認する方法

A) 営農計画書に、水稲作付の期限年（西暦 下2桁）を記載しています。

※「水稲作付期限」は、水稲作付が行われた最終年をもとに印字しています。万が一、誤りがある場合は、市再生協議会までご申し出ください。